

事前キャンプ及び国際大会の開催結果について

(1) 世界陸上北京大会 事前キャンプ

① アメリカ事前キャンプ

順天堂大学、成田市・佐倉市・印西市などの関係各市と連携体制を構築し、共同で事前キャンプの受入れ体制を整えた。

○期間 平成27年8月10日～平成27年8月25日

○実施場所 中台運動公園陸上競技場（成田市）
岩名運動公園陸上競技場（佐倉市）
順天堂大学さくらキャンパス（印西市）

○宿泊場所 ヒルトン成田（成田市）

○参加者数 185名（選手・スタッフ含む）

○参加ボランティア（延べ人数 968名）

- ・練習補助ボランティア 成田高校 他
順天堂大学
- ・通訳ボランティア 順天堂大学国際教養学部
県立成田国際高校
佐倉市語学ボランティア
成田空港スカイレッツ

○関係者輸送方法 シャトルバス利用

○実施イベント

- ・Warm Up Meet （順天堂大学・印西市共催記録会）
- ・Run Jump Throw
（アメリカ陸連主催小学生対象陸上教室プログラム）
- ・成田山必勝護摩焚き（希望した選手約40名参加）
- ・日本文化体験ツアー（佐倉市主催企画）

○おもてなし活動

- ・県立八千代高校生徒によるチーバくんマスコット製作・贈呈
- ・佐倉市内小学生によるのぼり旗作成

② オランダ・ベルギー事前キャンプ

県施設を事前キャンプ受け入れの中心施設として設定し、施設や宿泊先の所在地である千葉市とも連携しながら、県主体で関係各機関・団体との調整を行った。

○期間 平成27年8月12日～平成27年8月23日

- 実施場所 千葉県総合スポーツセンター（千葉市）
東京大学検見川総合運動場（千葉市）
- 宿泊場所 カンデオホテルズ千葉（千葉市）
- 参加者数 75名（選手・スタッフ含む）
オランダ（45名）ベルギー（30名）
- 参加ボランティア（延べ人数：741人）
 - ・練習補助ボランティア 千葉大学陸上競技部
順天堂大学陸上競技部
県立千葉高等学校
県立千葉東高等学校
千葉市内中学生（7校）
 - ・通訳ボランティア 神田外語大学
成田空港スカイレッツ
佐倉市語学ボランティア
順天堂大学国際教養学部
 - ・文化交流ボランティア 昭和学院秀英高等学校・中等部
千葉英和高等学校
- 実施イベント
 - ・交流イベント（中高生対象陸上教室）
 - ・日本文化体験活動（昭和学院秀英高・中等部 ホテル内で実施）
 - ・日本文化体験ツアー（千葉英和高）
- 関係者輸送方法 シャトルバス利用
- おもてなし活動
 - ・八千代高校生徒によるチーバくんマスコット製作・贈呈
 - ・千葉市内小学生、佐倉市内小学生らによるのぼり旗の作成

③事前キャンプ関係者の感想等

- 選手・コーチなど陸連関係者より
 - ・世界各地を遠征しているが、千葉県のおもてなしは、今まででナンバーワン。ボランティアスタッフの対応が大変温かかった。
 - ・困ったことがあったり、足りないものがあったりした時には、ボランティアスタッフや会場スタッフに声をかけるとすぐに対応してもらえたので、とてもよかった。
 - ・陸上競技場やホテルに飾られていた手作りの旗は、とても心がこもっていてうれしく思った。記念にぜひ持ち帰りたい。
 - ・マスコットなどの記念品が手作りだと聞いた時は驚いた。作ってくれたスタッフに感謝したい。
 - ・練習の合間に様々なイベントが設定されていたが、適度な息抜きに

なってよかった。

- ・日本の文化に触れる機会を持つことができ、大変うれしい。
- ・日本の子供たちと触れ合える機会を持ててうれしかった。
- ・陸上競技場はよく整備されていて使いやすかった。備えられていた器具にも満足している。
- ・とても静かな環境でトレーニングに集中することができた。
- ・棒高跳びのマットが硬かった。メディスンボールなどのトレーニング器具がほしかった。(オランダ)
- ・アイスバスなどの設備は大変よかった。(アメリカ)
- ・食事や部屋など、ホテルの対応にも満足している。

○ボランティアスタッフより

- ・世界トップレベルの選手たちを間近に見られて、感動した。
- ・自分が話した選手がメダリストになって、とてもうれしかった。
- ・ボランティアは自分から積極的に関わる姿勢を持つことが大事だと強く感じた。このような機会があれば、ぜひまた参加したい。
- ・ボランティアとして行う仕事ははっきりしなかった時もあったように感じた。選手やコーチの人数に対してボランティアの人数が多いのではないか。
- ・事前にボランティアの説明を聞いたので、不安は少なかった。

○交流イベントの参加者より

- ・世界のトップアスリートから指導してもらい、サインももらえてうれしかった。
- ・指導してもらった選手を大会期間中ずっと応援していた。
- ・コーチたち教え方がとても上手で、わかりやすかった。

④成果

- 事前キャンプの誘致活動から運営までの事業を一通り実施したことで、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、貴重な知見を得ることができた。
- いずれの事前キャンプも、練習施設や宿泊施設の受入態勢やボランティアの対応について、各国陸連から高い評価を得た。

⑤今後の検討課題

- 関係自治体・機関・施設等との連携体制の構築
- ボランティア人材の確保と育成
- 各国競技連盟との人脈の構築
- 全館禁煙の宿泊施設確保

⑥事前キャンプ実施国の結果

○獲得メダル数一覧

	金	銀	銅	合計
アメリカ	5	4	6	15
オランダ	1	1	1	3
ベルギー		1		1

○アメリカ

	種目	選手	順位
男子	100m	J. ガトリン	2位
	100m	T. ブロメル	3位
	200m	J. ガトリン	2位
	400m	L. メリット*	2位
	110mH	A. メリット	3位
	三段跳び	C. テイラー	1位
	砲丸投げ	J. コバクス	1位
	十種競技	A. イートン*	1位
女子	100m	T. ボウイ*	3位
	400m	A. フェリックス	1位
	10000m	E. インフィールド	3位
	400mH	S. リトル	2位
	400mH	C. テート	3位
	走幅跳び	T. バートレッタ*	1位
	砲丸投げ	M. カーター	3位

※は本県の事前キャンプに参加していない選手

○オランダ

	種目	選手	順位
女子	100m	D. シパーズ	2位
	200m	D. シパーズ	1位
	1500m	S. ハッサン	3位

○ベルギー

	種目	選手	順位
男子	円盤投げ	P. ミラノフ	2位

オランダ・ベルギー事前キャンプの様子



アメリカ事前キャンプの様子



(2) IWBf アジアオセアニアチャンピオンシップ千葉

千葉県と千葉市は共催として加わり、実行委員会の一員として運営や準備に携わっている。

○期間 平成27年10月10日～平成27年10月17日

○実施場所 千葉ポートアリーナ(千葉市)

○宿泊場所 カンデオホテルズ千葉(千葉市)

○参加国

男子(12の国と地域)

アフガニスタン・日本・サウジアラビア・オーストラリア・
大韓民国・タイ・中華人民共和国・マレーシア・
チャイニーズタイペイ・イラン・フィリピン・
アラブ首長国連邦

女子(3カ国)

オーストラリア・日本・中華人民共和国

○観客動員数 8日間合計 12,652名

○運営ボランティア(延べ人数 885名)

- ・通訳ボランティア 神田外語大学
成田空港スカイレッツ
千葉市国際交流協会
- ・運営補助ボランティア 淑徳大学
県立千葉西高等学校
競技団体が募集したボランティア

○アトラクションボランティア(312名)

県立千葉商業高(吹奏楽)
志学館高等部(ダンス)
県立千葉女子高(なぎなた演武)
市立稲毛高(ダンス)
県立八千代高(太鼓演奏)
千葉黎明高(吹奏楽)
市立稲毛高校附属中学校(エイサー)

(3) 2018年世界女子ソフトボール選手権大会

県の事業として運営されている千葉県スポーツコンシェルジュが、千葉県ソフトボール協会と県・関係市の間で連携体制を構築し、誘致活動を行った最初の事例である。

① 千葉県ソフトボール協会による立候補の概要

○開催予定会場

QVC マリンフィールド（千葉市）、ナスパ・スタジアム（成田市）、
秋津野球場（習志野市）、ゼットエーボールパーク（市原市）

○開催時期 2018年7～9月 最大10日間（調整中）

○参加国数 16チーム

○試合 プールA・Bに分かれリーグ戦を行い、その後、変則的なトーナメントで3位決定戦、決勝戦などを行う

② 誘致の経過

千葉県ソフトボール協会は、県及び会場市の協力のもと、会場候補地に立候補した。10月1日の日本ソフトボール協会理事会で、国内開催候補地が千葉県に決定し、10月16日にアメリカで開かれた世界野球ソフトボール連盟の総会において、千葉県開催が正式に承認・決定した。